

平成21年第3回定例市議会市政一般報告

新たな緊急雇用事業創出や

農産物のブランド化など報告

平成21年第3回定例市議会にて、根本市長は、中心市街地再活性化対策の進捗状況や、新たな緊急雇用創出事業、農産物のブランド化、不燃物処理施設建設事業などを報告しました。本号では、その概要をお知らせします。

中心市街地の再活性化とコンパクトシティの実現

まず、中心市街地活性化基本計画に盛り込むべき必須5事業の一つである「市街地の整備改善のための事業」のうち、愛宕駅西地区のまちづくりは、愛宕西駅前線の新設整備と県道結城野田線の拡幅整備による、建物移転、用地買収、工事設計など、必要な作業を進めていきます。東地区も、東口駅前広場と東駅前線の用地買収を引き続き実施し、駅前広場から北に向かう地区内幹線道路の整備のため、排水路（通称「大どぶ」）を暗渠化する工事を進めていきます。次に、「商業活性化事業」のう

ち、一番難しい課題となる、まちづくり会社の設立とキックマン二工場跡地の商業活性化施設の内容などは、今年からは商工会議所の主催で、市も同席の上、地元商店会代表者の皆さんと検討会を開催し、専門家の助言も伺いながら検討を進めています。まちづくり会社が設置・運営するキックマン二工場跡地の商業活性化施設は、街なかににぎわいを取り戻すため必要であることは認識しているものの、厳しい経済状況下では、地元の個々の商店が参画することに限界があることから、今後は、限定せず市内商業者の出店も視野に入れ、幅広く検討することとしています。今後、専門家の意見も伺いながら、

ら、早急に商業活性化施設の業務内容の詳細案やまちづくり会社の事業採算性を詰めるとともに、商業活性化施設への出店調整は、さらに地元商業者などの意見集約を図った上で、より具体的な準備作業に入っていくこととなります。

以上の進捗状況を踏まえ、中心市街地活性化基本計画を作成するための条件が整ってきましたので、市としては、国の認定に向けて計画案の策定作業を進めていきたいと考えています。

持続可能な農業施策の確立と食の安全の確保

有機肥料の使用や減農薬などによる環境保全型農業を推進し、優れた品質・特性を持った農産物を育成するブランド化事業の進捗状況を申し上げます。

◆もみ殻牛ふん堆肥 もみ殻牛ふん堆肥と剪定枝などの堆肥を



自然環境維持管理業務で新たな雇用を見込む江川地区

混合した混合堆肥は、畑作農家に3月から販売を開始しました。堆肥の分析結果を県農林振興センターに見ていただいたところ、「窒素分とカリ分が0.6パーセント程度であり、作物によってりん酸を調整すれば済むため、使いやすい堆肥である」との評価を受けています。

混合堆肥の生産量は、当初少量であったためエコファーマーに優先して販売しましたが、現在は生産量が一定になってきたので、堆肥センターで随時電話などにより受付し販売しています。

◆黒酢の活用 「ちばエコ米」の生産は、4月20日、県知事から192人の農家のエコファーマー認定書（2面につづく）

が市に届いたので、認定書をお渡しし、減農薬や減化学肥料の目安となる栽培暦を再確認しました。

ちばエコ米の産地指定通知書は、2月に県知事から交付されていますので、農地・水・環境保全向上対策の営農補助を受けるための要件はクリアしました。

有人ヘリコプターによる黒酢の一斉散布は、第1回目は7月21日、第2回目は8月7日を予定しています。広範囲に散布しますので、社団法人農林水産航空協会の指導を受け、周辺環境への影響調査を実施します。調査は

専門機関に依頼し、項目は土壌、生き物、水質を予定しています。

新市建設計画の 確実な実現

◆川間駅北口駅前広場の整備

3月31日に地元自治会役員、商店会役員を対象に、5月10日に尾崎10区自治会を対象に説明会を開催し、事業の進捗状況と都市計画変更などの予定を説明しました。

おおむねご理解をいただきましたので、年度内には変更手続を完了させたいと考えています。

◆第一中学校教室棟耐震改修工事 工事請負契約を締結し、夏休み期間内に主体工事を完了すべく、準備中です。

安全安心な まちづくりの推進

◆災害時要援護者支援計画

5月31日現在で、計画に沿って取り組んでいる自治会などは35団体、うち個別避難支援計画まで整備した団体が21団体、要援護者登録者数は199人です。

引き続き洪水ハザードマップを基に、説明会の開催や、説明

会を実施したが取り組みに至っていない自治会などに再度働きかけをするなど、支援計画の一層の推進に努めています。

◆自主防災組織の組織化 6月1日現在、12の自主防災組織が設立され、組織率は37・5パーセントです。

◆まめぼん 「野田市南部安全安心ステーション」(通称「まめぼん」)は、本年4月から、開設時間を14時から19時までとし、時間外は、緊急通報電話により対応しています。北部地区への「まめぼん」の設置は、ロックタウ

ン内に無償で土地の確保ができたことから、10月1日開設に向け、手続を進めています。

◆防犯の取り組み 防犯組合16支部組織の傘下で活動する自主防犯組織で、定期的に防犯パトロールを実施していただいています。本年1月から4月末までの犯罪発生件数(窃盗犯)は、552件で、前年より45件減となっています。

都市基盤・ 生活関連施設の整備

次木親野井土地地区画整理事業地区内を南北に縦断する都市計画道路親野井羽貫線は、残る県道結城野田線までの区間を5月

20日に暫定開通させました。なお、開通に当たり、規制標識や標示板の設置を行うとともに、周辺自治会や学校・PTAに対し、安全な通行をお願いしました。

また、本事業は21年3月31日までの期間でしたが、施行期間を28年3月までとし、3月に第4回事業計画変更の公告を行いました。

福祉・医療の充実

地域密着型サービスの整備は、第4期シルバープランに基づき、今年度新たに中央・東部地区と北部・川間地区にそれぞれ1か所の認知症デイサービスの整備を予定しています。

なお、南部・福田地区の小規模特別養護老人ホームの整備は、社会福祉法人昂で、今年度の開所に向け手続を進めていまして、4月15日に建設を取りやめたい旨の申出がありました。

市は、引き続き実施するようお願いしましたが、残念ながら5月2日開催の当該法人の理事会で建設取りやめが決定されてしまいました。真に遺憾なことです。早急に新たな事業者を選定して事業を実施すべく、5月14日のシルバープラン推進等委員会で

「ゆめあぐり野田」開設から1周年

「もみ殻牛ふん堆肥」で

栽培した枝豆の販売も

昨年6月に、船形地区にオープンし、1周年を迎えた農産物直売所「ゆめあぐり野田」では、皆さんに安心・安全な農産物をお届けしようと、減農薬・減化学肥料栽培の研修を受けた農家が作った農産物を販売しています。

市では、平成19年から農家で処分していた「もみ殻」と、酪農家で処理に手間がかかっていた「牛ふん」、さらに家庭でこみと



店頭には旬の農産物がずらり

◆黒酢農法米もまもなく また市では、ヘリコプターによる農薬の空中散布を18年に取

り組み、今春からはエコファーマーに使用していただいています。現在店頭には、旬を迎えた野田産枝豆が並んでいます。中には、「もみ殻牛ふん堆肥」で栽培した枝豆も販売しています。

【問合せ】農政課

新たな事業者募集の承認をいただき、不足している特養の施設整備の推進に努めていきます。

教育の充実と 青少年健全育成の強化

◆サタデースクール・オープンサタデークラブ サタデースクールは、小学2年生以上の児童の約21パーセントが参加しています。オープンサタデークラブは、小学2年生から中学3年生までの児童・生徒の約8パーセントが参加し、34の講座を開催しています。

◆学校支援地域本部事業 地域ルームの整備、地域教育コーディネーターの配置が3月に完了し、本年度から市内全中学校区で活動を行っています。

また、第1回学校支援地域本部実行委員会を5月1日に開催し、21年度の実施計画、活動の重点、年間計画を協議しました。



地域人材を生かした授業を(関宿中)

ごみの減量とみどり豊かな まちづくりによる環境の保全

◆不燃物処理施設建設 地元自治会との話合いの前提条件であった、目吹地区の工場跡地全体の売買は、土地所有者の方と話し合いを進めた結果、内諾を得ることができました。

5月30日に工場跡地が所在する自治会に報告し、6月6日に自治会総会が開かれ、施設建設に関し基本的な了承は得られたとの報告がありました。

今後引き続き、地元自治会と建設の具体的な条件の話合いを進めつつ、用地売買契約、施設建設に向けた測量・地質調査などを行っていきたくと考え、今議会に補正予算を計上しています。

なお、入札契約手続は、公平性・透明性の確保と施設の早期供用開始(稼働停止期間の短縮)を基本に進めていくこととなります。請負業者の選定に向け、施設に精通した専門家や学識者に意見を聴く、(仮称)清掃施設入札審査会を設置することとし、契約問題に詳しい法律専攻の学者や、檢察出身の法曹界の方にも参画いただくこととします。また、新清掃工場建設が進め

られる段階になったときの契約手続も、同様のメンバーで審査会を設置したいと考えています。

◆新清掃工場 3月議会で、清掃工場と関宿クリーンセンターを一体で整備できる土地が、中里工業団地内に見つかりましたので、地元自治会の皆様のご理解のもとに事業化したいと考えて、地元自治会役員の方に説明しているところですと報告しました。

その後、自治会総会などで自治会員全体に話をおろしていただきました。自治会からは反対との意思表示がなされ、5月1日に自治会長とゴミ焼却工場建設反対対策協議会委員長の連名で「中里地区のゴミ焼却工場建設計画に反対する申入書」が提出されました。

市としては、工業専用地域であり立地が可能であることを改めて説明するとともに、地元のご理解のもとで建設したい旨お話し、反対理由として挙げられている点を改めてご説明することをお約束しました。

今後とも理解を得られるよう、地元自治会と話合いを続けていきたいと考えています。

◆利根運河協議会の活動 3月25日に東京理科大学・野田キャンパスで、第3回の協議会が開催さ

れ、利根運河エコパーク実施計画(案)の検討、確認が行われました。

野田市としては、自然環境保護対策基本計画に基づき、「ふるさと雇用再生特別基金事業補助」を活用して、江川地区の水環境の改善やエコロジカル・ネットワーク形成の具体策として、利根運河に通じる江川排水路と水田の間に新たに水路を設け、水生生物の生息環境の再生ができる環境整備工事、里山環境の保全を目指した保全樹林地の維持管理事業を行う予定であり、今議会に補正予算を計上しています。

◆江川地区の市民農園 (株)野田自然共生ファームが、ビオトープ整備事業の一環として推進している「水田型の市民農園」を4月26日にオープンしました。減農薬や有機肥料による昔ながらの米作りをコンセプトに、利用者が募集した結果、約600人の参加者が集まり、田植作業を行いました。市民農園では、市民のみならず多くの都市住民に、大規模谷津田、里山の風景を楽しんでもらいながら、自然保護にも協力してもらうため、各農作業と合わせ、自然観察会や8月に予定しているホテル鑑賞会などの各種イベントを開催し、自然と共生する

農業を次世代に継承するための取り組みを実施していきます。

行政改革の徹底

◆集中改革プラン 2月に改訂した新行政改革大綱を具体化する実施計画として、4月28日に決定しました。大綱で示された方針に沿って、施策の細目や具体的な実施時期を定めています。

なお、計画期間は、21年4月1日から27年3月31日までの6年間とし、23年度に中間見直しを行うものとしています。

主な項目ですが、職員削減計画では、20年度当初職員数千165人から135人減らした千30人を27年度当初の職員数としています。

しかし、若年層が少ないという年齢構成のアンバランスを早期に解消するため、採用者109人を22年度から27年度まで平準化することとし、27年度当初の30歳未満の職員が17・1パーセント、40歳以上の職員が67・3パーセントとすることとしました。

合併時に約束した、組織のスリム化による職員の削減計画は、本年4月現在千129人となり、当初の目標の222人を上回る229人の削減

を達成することができました。

給与の適正化は、地域手当制度完成年度である22年度に支給率を3パーセントに引下げることとし、例年は9月から行う職員組合との交渉を、本年は5月から精力的に開始しています。

組織の見直しは、都市計画部と都市整備部の統合、保健福祉部の分割などの組織の統廃合を22年度に実施することとし、現在、準備を進めています。

◆指定管理者制度 障害者自立支援法に基づく生活介護サービス事業所への移行と合わせ、22年度に導入する重度障害者通所施設「あおい空」は、5月19日開催の選定委員会で、「NPO法人ともいき」と「野田みどり会」による「あおい空運営共同事業体」が、指定管理者候補者に選定されたので、今議会に関係条例案と指定管理者の指定の議案を提

案しています。

なお、指定管理者候補者から、ニーズが多い入浴サービスの拡大や開所時間の延長などを、今回の指定期間中に実施したいとの提案がありましたので、準備が整い次第、別に事業別の債務負担行為を設定し、指定管理業務を追加したいと考えています。

同じく22年度に導入する清水保育所は、今議会に指定管理料を債務負担行為に計上しています。

関宿斎場は、22年度の導入に向け、今議会に関係条例案を提案しています。今後、手続を進め、12月議会に指定管理者の指定の議案を提案したいと考えています。

春風館道場は、22年度当初の開設を目指して準備を進めていますが、運営は、直営ではなく、野田市剣道連盟春風館支部の有志の皆さんが主体となって、本施設の運営を目指し、NPO法人を設立しようと準備を進めていることから、今後、市としても、当該法人設立を支援するとともに、本施設の指定管理者として

随意指定する方向で、検討を進めていきたいと考えています。

(仮称)梅郷駅東口市営自転車等駐車場は、今年中の開設に向けて建設工事が順調に進んでお

り、開設と合わせた指定管理者の導入に向けて、今後、候補者を決定したいと考えています。



また使用料は、5月20日開催の自転車等駐車対策協議会で、既存の市営自転車等駐車場の使用料設定の考え方、市内の民営市営施設の設置状況、近隣市の使用料の状況、行政改革大綱に基づく使用料の考え方、放置禁止区域の指定状況などを説明し、次回以降の協議会で決定していきたいと考えています。

手続を進め、9月議会に関係条例案と指定管理者の指定の議案を提案したいと考えています。

◆学童保育所の分割・委託 4月17日、七光台学童保育所の過密状況を改善するために、第二学童を設置するとともに、既存の学童保育所と合わせて社会福祉協

議会へ委託することを、保護者の

皆さんのご理解をいただくべく、保護者説明会を開催しました。

結果は、過密化対策としての第二学童の必要性は一定の理解をいただいています。相変わらず委託は反対で、新たな要望書が提出されるなど、再度説明会を実施しても、進展が見られないことは明らかな状況です。

これまでも野田、柳沢、尾崎の各学童保育所で、余裕教室の活用や隣接教室を改修し拡張することによる分割案を説明し、また、七光台学童保育所は、民間事業者が運営すること自体への拒絶感に配慮し、既に市内4か所の学童保育所の運営実績を持つ社会福祉協議会に運営を委託することで、不安材料の軽減に努めてきましたが、いずれも委託に対する理解が得られない状況です。

児童の安全性の確保を最優先し、児童一人当たりの適正な保育面積が確保できない施設は、市が責任を持って分割し、分割した学童保育所の運営は、社会福祉協議会に委託することを基本に進め、既存の学童保育所も、保護者会との協議が整った施設から、順次、社会福祉協議会に委託したいと考え、改めて保護者協議会に説明した上で、分割・委託を

進めていきたいと考えています。

また、直営の学童保育所は、実態として継続雇用となっている指導員が増加しているため、今後、1年雇用を徹底し、指導員の確保対策を強化していきます。

なお、5月8日付けで七光台学童保育所保護者会から提出されている要望書は、「進展が見られないことから、市全体の計画について改めて保護者協議会に説明した上で、分割・委託を進めていく考えである」旨の回答をさせていただいています。

◆市民との協働 今回初めて位置付けた市民との協働は、自治会との協働によるまちづくりを推進するため、市と自治会連合会による意見交換会を設置し、役割分担を検討することとし、また、NPO法人とボランティア団体との協働は、NPOボランティアアサポートセンターの機能強化検討委員会を設置し、機能強化を図るなど市民との協働を展開していきます。

◆情報化の推進 今まで青少年課で配信していた子ども安全情報に、新たに防犯情報や防災情報、光化学スモッグ情報、火災情報を加えた安全安心メール、通称「まめメール」と合わせて、携

追加提出議案

平成21年第3回定例市議会に、追加議案が提出され、6月16日可決されました。

◆諮問1・2号 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めること

携帯電話専用ホームページの開設を6月1日から実施しました。また、電子申請は、10月の開始に向けて準備を進めています。

◆パブリックコメント手続 22年度から本格実施としています。

20年度の試行状況は、行政改革大綱を始め5つの計画で実施し決定した4つの計画に寄せられた意見は合計105人から49件で、うち計画に反映した意見は14件です。

その他諸般の報告

◆定額給付金・子育て応援特別

手当 4月8日に申請書を各世帯に発送し、提出していただいた申請書は、市に到着した順番に審査し、4月28日から順次銀行振込を開始しました。

5月28日現在、振込が完了している定額給付金は5万1千973世帯で全体の85パーセント、給付金額は2億8千602万8千円です。

また、子育て応援特別手当は千750世帯で全体の89パーセント、給付金額は6千631万2千円です。

◆ふるさと雇用再生特別基金事業・緊急雇用創出事業臨時特別基金事業 国が第2次補正事業

として打ち出している「ふるさと雇用再生特別基金事業」、「緊急雇用創出事業臨時特別基金事業」を活用した4事業の採択の要望をしたところ、千葉県から21年度申請分4事業すべての内示が得られたので、今議会に関連する経費を補正予算として計上しています。

ふるさと雇用再生特別基金事業は、江川地区の自然環境調査、自然観察会による指導、自然に配慮した農園の維持管理作業や指導管理などを実施する「自然観察会推進事業」、新たに取り組む課題である自然浄化、昔ながらのあぜ道の維持管理、猛禽類の採餌場整備などの「ビオトープ施行管理事業」、市で取得した保全樹林の維持管理による里山谷津田景観の保全をする「保全樹林地の維持管理事業」の各事業を1事業に取りまとめて「自然環境維持管理業務」として内示を得ており、8人の雇用を見込んでいます。

緊急雇用創出事業臨時特別基金事業は、土地の登記簿事項と固定資産課税台帳上の記載内容の照合を行うことで、より精度の高い課税データの整備を行う「土地登記簿照合業務」、土地・建物の登記履歴などのデータベース

を作成し、課税事務の効率化と適正化を図る「税務資料整備業務」、不法投棄防止のための巡回や不法投棄物の収集運搬を行う「不法投棄巡回及び収集運搬業務」の3事業の内示を得ており、37人の雇用を見込んでいます。

◆野田市原油価格高騰対策等利子補給制度

原油価格高騰に加え、原材料の急激な価格高騰に伴う臨時的、短期集中的な対応として、20年4月から市独自に実施した「野田市原油価格高騰対策等利子補給制度」の対象件数と融資総額が確定しました。対象件数は、本年度で389件、融資の総額は約92億9千万円となる見込みです。

◆市制施行60周年記念事業 22年度に実施する市制施行60周年記念事業は、合併後初めての周年記念事業で、さらに新市の一体感の醸成に資する事業として

いと考えています。その準備として、実行委員会の委員は、30人程度で組織し、検討をお願いしたいと考えています。また、委員は、一部を公募で行い、市報などで募集しました。

寄 附

- ◆福祉施設等への交通事故防止の一助として…▶紙芝居10セット(10万800円相当)＝株式会社日立物流首都圏第一営業本部関東営業部様(東京都江東区)
- ◆武道場整備費指定寄附金…▶500万円＝キッコーマン株式会社様(野田)
- ◆小中学校の教室用…▶扇風機160台(40万円相当)＝野田市青少年の教育を考える点灯虫の会代表住栄美恵子様(宮崎)外3団体
- ◆青少年健全育成推進指定寄附…▶10万円＝国際空手道連盟極真会館下総支部瀬戸口道場支部長瀬戸口雅昭様(中野台)

今後は、7月中に実行委員会を立ち上げ、年度内には記念事業の募集や選定作業を始め、キヤッチフレーズやシンボルマークの決定など、手づくりの60周年記念事業の実施に向けて、本格的な準備作業に入っていく

いと考えています。◆ゆめ半島千葉国体野田市実行委員会 22年に開催される「ゆめ半島千葉国体」に向け、4月30日に第3回総会を開催し、20年度ゆめ半島千葉国体野田市実行委員会の事業報告、収支決算報告、21年度事業計画案、収支予算案の審議をしていただき、了承されました。

なお、21年8月22日、23日開催の「ゆめ半島千葉国体パドミ

まめメール

防犯・防災情報をいち早く携帯電話で



市では、犯罪の未然防止や災害に備え、より早い情報伝達手段として、携帯電話などの電子メールを活用した、安全安心メール「まめメール」を6月1日に開設しました。

現在、「防犯情報」「子ども安全情報」「防災情報」「光化学スモッグ情報」「火災情報」を配信し、6月15日現在、5千402人の方が登録しています。

「まめメール」の登録は、携帯電話とパソコンの両方から、簡単に行うことができます。詳細は、市報6月1日号か6月15日号、またはホームページをご覧ください。

【問合せ】防犯情報 防災情報は市民生活課、子ども安全情報は青少年課、光化学スモッグ情報は環境保全課、火災情報は消防署 ☎7124-0119

ントン競技会リハーサル大会」の円滑な運営を期するため必要な準備を進めています。

◆字入り組み・飛地の解消 19年に作成した「住居の表示の整備方針」に基づき、飛地を抱える自治会に整備を呼び掛けたところ、現在、4つの自治会から整備の申出がされています。

まず、愛宕駅東側の上町第6、第7自治会は、飛地を大字野田に変更することを市から提案し、地権者、居住者の方のご理解をいただけたことから、22年1月を目途に字変更を実施していきたいと考えています。

次に、平成やよい通りに面する三生桜台自治会は、4月19日付けで住居表示の実施要望書が市に提出されています。要望書を受け、整備手法を自治会と協議を行っているところです。

また、隣接する桜台自治会は、市から飛地を桜台に変更する方法を提案したところです。今後、自治会と連携し、飛地解消を進めていきたいと考えています。

◆新型インフルエンザ対策 感染が国内でも確認され、感染拡大は、収まりつつあるものの、まだ終息には至っていません。野田市は、4月28日に「緊急新

型インフルエンザ対策関係課長会議」を立ち上げ、国内発生時の市の対応を確認するとともに、情報の共有化を図りました。

さらに、4月30日に「新型インフルエンザ対策本部」を設置し、全庁的な態勢を整え、国内発生時に県や関係機関と連携しながら感染予防や感染拡大防止対策に万全を期すこととしました。

また、ホームページで県の相談窓口などを案内し、社会福祉施設や学校などに情報提供を行いました。

5月1日には、野田健康福祉センター(野田保健所)が設置した「野田地域新型インフルエンザ地域医療委員会」が開催され、新型インフルエンザ発生に備え、発熱外来等医療体制の整備に関して協議が行われました。

5月16日には、国内での感染確認を機に、国の感染状況の判断が第2段階(国内発生早期)に引き上げられましたが、同日、国からは、今回の新型インフルエンザは、通常の季節性インフルエンザと同様に感染性は強いものの、多くの方が軽症のまま回復したことが確認されていることから、集会などの自粛や学校の休校などに関して柔軟な対応を図

つていくことが示されました。

さらに、新型インフルエンザの感染が、関東でも確認されたことを受け、市ではホームページによるお知らせに加え、新型インフルエンザに関する広報活動を班回覧により実施したところです。

学校関係の対応ですが、関西を中心に国内感染者が急激に増加し、感染地域も広がりをみせていた状況から、5月中に関西方面へ修学旅行を予定していた市内の2中学校は、市教育委員会の要請を受け、校長が保護者の意向を踏まえ延期を決定しました。

6月以降実施予定の校長は、実施の可否を保護者の意見聴取を行うとともに、関西方面での感染状況と国などの見解を踏まえ、中学校長会、市教委との協議、検討しました。結果、6月16日出発予定の南部中学校以降の修学旅行は、健康観察、健康管理を十分行う中で、予定どおり実施する方向で準備を進めています。

引き続き感染状況を注視し、県や関係機関と連携を図りながら対策に万全を期していきたいと考えています。

なお、本年度予算に計上したマスク、ゴーグル、保護衣などの防護用資材は、メキシコで新

型インフルエンザが確認された段階で発注を急ぎ、速やかに確保したところです。

◆健康づくり推進プロジェクト 事業報告会 5月24日に開催し、110人の市民の方々に参加をいただきました。

今年度も、各教室を引き続き実施し、介護予防の推進に努めていきたいと考えています。

◆妊婦健診 本年4月から、妊婦健診の公費負担回数を5回から14回に拡充しました。

県内市町村が統一して実施すべく、千葉県市長会が千葉県医師会と健診項目、単価を協議し決定しました。最終的に14回の健診単価は8万8千210円の公費負担で合意しましたが、妊婦健診はもともと自由診療であることから、医師によっては自己負担の可能性を残しての決着です。ただし、市内の病院に確認した

ところ、千葉県市長会が設定した健診項目であれば、設定された単価で実施しているとのことでした。

◆個人情報漏えい 社会福祉課の窓口に来所した相談者に対し、申請手続に必要な書類をメモして渡したところ、メモの裏面に4世帯分の世帯主氏名と住所が記載されていました。

取り急ぎ、相談者と4世帯の世帯主を訪問の上、説明とおわびを申し上げました。

今回の事件は、個人情報の管理が不十分なため発生したもので、即刻、裏面に記載のあるメモ用紙の使用禁止、不要となった個人情報情報の裁断機による処分、退庁時のロッカー施錠などの改善措置を講じました。

現在、徹底した原因の究明と更なる全庁的な再発防止策を検討しています。個人情報漏えいに対しては、市民の皆さんに多大なご迷惑をお掛けしたことを改めておわび申し上げます。

◆「まめバスチョロQ」の追加販売 「まめバスチョロQ」は、運行5周年を記念して、6千個作成し、今年の1月9日から販売を開始し、即日完売となりました。完売後も購入を希望する問い合わせが寄せられたことから、急



妊婦健診費用の負担をさらに軽減

遠く、6千個を追加作成しました。

前回の反省点を踏まえ、市報やホームページでご案内し、市民限定の予約申込みにより、4月5日から「市役所」と「いちいのホール」で、5千96個を販売しました。

また、予約販売による在庫と前回作成した際のイベント用在庫を含めた、991個を4月22日に「市役所」のみで一般販売を行い、在庫が即日完売となりました。

なお、今後の追加作成は、予定していません。

◆農業委員会の視察研修に関する住民監査請求 監査委員から

返還措置を講ずるよう勧告が出されました。視察研修の目的に沿

い、公務性が認められる内容があるものの、全体として捉えた場合、一般の観光旅行と同様のものと判断せざるを得ないということとであり、誠に遺憾なことです。

農業委員会からはお詫び状が私に出されています。農業委員会には、改善策も含め、誠実に対応してもらいたいと考えています。

なお、市としては、これまでも公金の適切かつ有効な支出に努めてきましたが、さらに強化していきたくと考えております。

研修費用の返還命令に対し 深くお詫びいたします — 農業委員会視察研修について —

農業委員会が昨年5月に実施した視察研修に関し、住民監査請求が提出されておりましたが、6月5日の監査結果で、「視察研修の目的に公務性が認められる内容があるものの、全体として捉えた場合、一般の観光旅行と同様のものと判断せざるを得ない」という返還措置の勧告が出され、市へ視察研修費用の一部(699,050円)を6月末日までに返還するよう、市長から命令を受けました。

農業委員会では、この事態を重く受け止め、速やかに返還いたしました。

農業者を含め、市民の皆様には心からお詫びを申し上げます。二度とこのようなことがないよう深く反省し、自らを律して必要な改善策を講じるとともに、市民の皆様のご期待を裏切ることのないよう、今後なお一層与えられた職務に精励してまいります。

野田市農業委員会会長 吉澤 茂

市役所市民課・収税課窓口

日曜日や夜間も開設



市では、限られた財源の中で市民サービスの向上を目指すための「行政改革大綱」に基づき、行政改革に取り組んでいます。

特に、市民の皆さんの生活スタイルの多様化などに伴い、昨年7月から、市民課窓口業務の時間延長を平日火・木曜日の20時までとし、さらに日曜日(8

時30分~17時15分)も窓口を開設しています。

市民課の日曜日と火・木曜日の時間延長時の業務は、住民票の写しだけでなく、戸籍・除籍

謄抄本や印鑑登録証明書の交付なども行っており、平日の通常業務時間に比べ、混雑もありませんのでご利用ください。

また、市民課の日曜日と火・木曜日の時間延長時の業務は、住民票の写しだけでなく、戸籍・除籍謄抄本や印鑑登録証明書の交付なども行っており、平日の通常業務時間に比べ、混雑もありませんのでご利用ください。

日曜日に市税などの納付や相談も

なお、他市や他機関への照会が必要な転入届など、一部取り扱っていない業務もありますので、ご利用される場合は、事前にお問い合わせください。

さらに市では、平成15年6月から、平日の昼間に市税や国民健康保険税の納付が困難な方や、特別な事情により、納期ごとに納付できない方のため、平日20時までと、日曜日(8時30分~17時15分)に納税相談や市税などの納付場所として、収税課窓口を開設しています。

■収税課と市民課の日曜日・平日延長時間内取扱業務一覧

課名	業務名	日曜・延長時の業務	
収税課	納税相談	◎	
	固定資産税・都市計画税・軽自動車税・市県民税・国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付	◎	
	納税証明書の交付	—	
市民課	住民票の写しの交付	○	
	住民票記載事項証明書の交付	○	
	戸籍・除籍謄抄本の交付	○	
	戸籍の附票の写しの交付	○	
	印鑑登録証明書の交付	○	
	印鑑登録証(カード)の交付および印鑑登録証亡失届、廃止の受付	○	
	届出受理証明書の交付	○	
	身分証明書の交付	○	
	届書記載事項証明書の交付	○	
	諸証明書の交付	年金の証明(生存の確認等)	○
		住所証明(軽自動車)	○
		不在住・不在籍証明	○
		改葬許可証明	○
		無料証明(合併に関する住居表示・区画表示変更)	○
	無料証明(出産育児一時金申請の証明)	○	
	自動車の臨時運行許可証の発行等	○	
	死体・死胎・改葬遺骨埋火葬許可証の発行	○	
	火葬場・式場等使用の受付および許可証の発行	○	
	出生・死亡・婚姻・離婚・養子縁組・転籍など戸籍に関する届出の受付	※	
	住民異動届(転入・転居・転出・世帯変更等)の受付	—	
	住民票の一部の写しの閲覧	—	
	住民基本台帳カードの申請・交付	—	
	住民基本台帳ネットワークシステムによる住民票の写しの広域交付	—	
住民基本台帳事務における支援措置申出の受付	—		
公的個人認証に関する電子証明書の交付	—		
外国人登録等の受付	—		
外国人登録原票記載事項証明書の交付	—		

◎=日曜日と平日延長(月~金曜日20時まで)に業務を行うもの
○=日曜日と平日延長(火・木曜日20時まで)に業務を行うもの
※=日曜日と平日延長(火・木曜日20時まで)に受付のみを行うもの
—=平日17時15分で業務を終了するもの

【問合せ】市民課・収税課

紙上公共施設見学会
「市民会館」



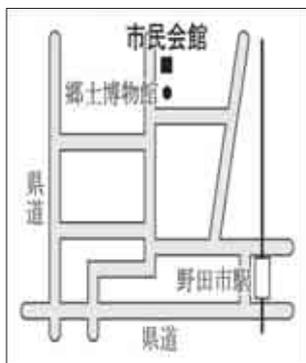
純和風の建築と日本庭園

市民会館は、大正13(1924)年に醤油醸造を行ってきた茂木佐平治家の邸宅として建てられ、昭和31(1956)年に市へ野田醤油株式会社(現キッコー

マン)から寄贈されました。

平成9年には主屋と茶室が、国の登録有形文化財に、同20年には千500坪の庭園が、県内初の国登録記念物になりました。

また、市では平成19年から、隣接する博物館と併せて、一人ひとりが質の高い生き方を実現するため、自分の人生を総合的に見つめ直して自分らしい生き方を設計し、実践できる「キャリアデザイン」の拠点施設として位置づけ、新たに、市民の学びと交流の場として「市民つどいの間」も開設しました。
また、市民が行う文化的な活

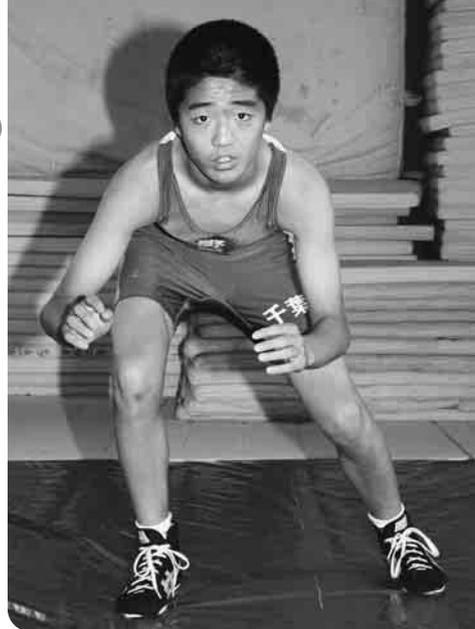


動も支援しようと、毎月開催されている「寺子屋講座」では、講師の皆さんの仕事の魅力や体験談を語っていただいたり、ガイドボランティアの会と連携した、市内見学のモデルコース案内などが行なわれています。
なお、見学は無料、部屋の貸出しは有料です。

市民訪問

兄に続き全国優勝
夢は国体から世界へ

朝比奈 尚輝さん



4月に神奈川県で行われた、全日本ジュニアレスリング選手権大会の男子カデット(15〜17歳)の部42kg級に、第一中学校3年生の朝比奈尚輝さんが出場し、15歳の最年少で見事優勝しました。
兄の健人さんも、2年前の同大会で金メダルに輝き、兄弟で同じ階級を制覇という、快挙を成し遂げました。
「レスリングを始めたのは5歳のとき。兄と一緒に地域のクラブに通ったのがきっかけです。目標であり、ライバルでもある兄が優

勝した大会だから、どうしても勝ちたかったです」と朝比奈さん。来年行われる千葉国体の「強化指定選手」にも選ばれているそうで、「進学すると、階級もレベルも上がるので、もっと練習して、国体に出たい」と目標を語ります。
また、今月27日からは、インド共和国で行われる「アジアカデット選手権」に日本代表として出場し、初めて世界に挑みます。「まずは1勝」とコメントは控えめながらも、自信に満ち溢れています。
第一中学校3年生・野田在住

トピックス

今年こそ優勝ねらって
174人の太公望



釣り上げるたびに歓声が



「今日の目標は、30匹です」とはりきって糸をたれる小学生らもいた。

釣りを通じて、青少年に健やかに育ってもらおうと、また、障害者に釣りの楽しさを体験してもらおうと、6月7日、関宿クリーンセンター調整池で「子ども釣大会」と「障害者釣大会」がそれぞれの実行委員会により開催され、174人が参加した。

手話とは

「気持ち」も伝える言葉

耳などが不自由な方を支援していただくとうと、市では、6月10日から総合福祉会館で、「手話奉仕員養成講座基礎課程」を開催し、18人が参加した。



講義はすべて手話で

初日は、手話の必要性や福祉制度の法律などの講義に、熱心にメモを取っていた。
今後は、来年1月までの実技などを経て、地域の手話ボランティアとして活動する予定。

完熟トマトスープ



知久節子さん(木間ヶ瀬)

- ①トマトはヘタをくり抜き、湯むきして粗く切る
 - ②ニンニクとタマネギはミキサーにかけるか細かくみじん切りに、ベーコンは1センチの角切りにする
 - ③厚手の鍋にオリーブオイルと②を入れ、弱火で15分ほど焦がさないように炒める
 - ④③に①を入れ、煮汁が出てきたら、コンソメ、ローリエ、バジル、コショウを入れ、45分ほど弱火のまま煮詰める
 - ⑤器によそり、バジルを散らして出来上がり。
- ※パスタソース、パンのつけ合わせなどにもアレンジできる一品です。

《材料》4人分: トマト4個、ニンニク2片、タマネギ1個、ベーコン100g、コンソメ固形2個、オリーブオイル大さじ3、ローリエ3枚、バジル・コショウ適量



写真提供=逆井光子さん(東宝珠花)

なつかしの写真館

おもちゃの車でドライブ気分も

写真は、昭和42(1967)年の夏、ブリキ製で、足こぎ式の車で遊ぶ子どもたちを、写真提供者の逆井さんの自宅で撮影したものです。当時は、三輪車を遊具として遊ぶ子どもたちは多かったようですが、写真のような足こぎ式の車のおもちゃは目新しく、高価な遊び道具で、子どもたちの憧れの存在だったそうです。

「親戚や近所の子どもたちも乗りたくて、朝も早いうちから、よく遊びに来ていましたね」と逆井さん。「みんな早く乗りたくても順番を守りながら交代で遊んでいました。本物の車を運転している気分を味わっているのか、子どもたちが満足そうな顔をしていたのを覚えています」と懐かしそうに話していました。



学校訪問(29) 木間ヶ瀬小学校

木間ヶ瀬小学校は、明治6(1873)年に「松櫛まうき小学校」として開校したのが始まりです。現在378人の児童が通う同校では、地域との連携や環境・福祉の教育に力を入れ、「開かれた学校」づくりを目指しています。

地域の方への奉仕の心も

今年度からは、地域の文化を学び継承しようと、「伝統芸能クラブ」を作りました。

同クラブは、地元で300年以上前から続く文化財、「下根獅子舞」の



地域の方と伝統芸能でふれあいま

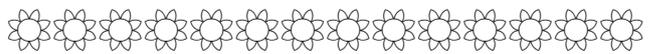
練習に熱心に取り組んでいます。また、環境教育や理科の授業の一環として「長へちま」や「ヒヨウタン」などの栽培も行っていきます。特に長へちまの苗は、地域の高齢者福祉施設からいただいたも

保存会の協力でも、児童たちは、11月の本番で披露できるよつと、笛の演奏や棒剣術などの



中には2メートルを超えるへちまも

ので、昨年は、児童たちの福祉の教育にもつなげようと、育てたへちまをたわしにし、直接施設に訪問してプレゼントしました。ほかに、地域の学校との連携も深めています。毎年2月には、幼稚園や小・中学校、高校との合同で「春を呼ぶコンサート」を開催し、地域の方に楽器の演奏や合唱を披露します。



生きがいをもつことも大切

元気の秘訣は 明るく笑って前向きに

目の不自由な方のために、市報などを音訳しテープなどに録音している朗読グループ「あいの会」が、創立30周年を迎えた。今回30周年を記念して、健康であることの大さを知っていたために、6月16日市役所大会議室で、市内総合病院の久保田院長の講演会を開催した。ユーモアを交えながら、若くあるための元気の秘訣を語った。

7月1日から 生活習慣病の

早期発見と予防を



市では、メタボリックシンド

ロームに着目し、糖尿病などの生活習慣病の早期発見・予防を目的とした「特定健康診査」を実施しています。対象は野田市民健康保険に加入（平成21年4月1日現在）しており、40歳から75歳（同22年3月31日まで）に達する方です。

長寿医療制度（後期高齢者医療制度）に加入されている方には、「後期高齢者健康診査」を実施します。

対象の方には、受診券を6月下旬に送付しています。

実施期間は、7月から10月まで、市内の指定医療機関で行います。

費等へ支出した公金は、違法・不当か

【種類】住民監査請求

監査結果

【期間】平成21年4月7日～同年6月5日

【対象部局】農業委員会、会計管理者

【監査対象】平成20年度野田市農業委員会委員の視察研修の旅

【監査委員】染谷肇・石山昇

ます（受診券に記載）。

費用は、「特定健康診査」は800円、「後期高齢者健康診査」は無料です。

なお、会社の健康保険などに加入している方は、会社などに

「介護保険負担限度額認定証」の申請を

施設サービス（ショートステイを含む）を利用したときにかかる居住費や食費は、自己負担です。

ただし、低所得者の方には、負担が重くならないように、所得に応じた負担上限額を設け、申請により該当となった場合は、

減額となる「介護保険負担限度額認定証」の発行を行います。

認定証の有効期限は、6月30日までですので、更新申請をしない方は、早めに高齢者福祉課で申請手続きを行ってください。

【問合せ】高齢者福祉課

【問合せ】保健センター ☎7125-1188、関宿保健センター ☎7198-5011

【問合せ】監査委員事務局

【問合せ】監査委員事務局

お問い合わせください。

※メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪型肥満に加え、高血糖や高血圧、脂質異常などの危険因子を複数あわせもち、生活習慣病が引き起こされる確立が高い状態のことです。

【問合せ】保健センター ☎7125-1188、関宿保健センター ☎7198-5011

定額給付金の現金給付

市では、事前の申し込みによって、銀行の口座がない方を対象に、定額給付金の現金給付を行っています。

給付日は、8月2日（日）と3日（月）、いずれも8時30分～17時15分です。

希望者は、7月24日（金）までに、市役所8階「定額給付金相談コーナー」に直接か「野田市定額給

付金専用ダイヤル」☎7166-0350へお申し込みください。

申請書の記入が必要です

【問合せ】定額給付金室

【問合せ】定額給付金室

【問合せ】定額給付金室

駐輪場の指定管理者募集

市では、平成21年4月までに、合計25の公の施設に指定管理者制度を導入し、民間活力を有効活用することで、経費の削減とともに、市民サービスを向上させてきました。

自転車等駐輪場では、18年から野田市駅市営第1・2や川間駅南口市営第1自転車等駐輪場に同制度を導入してきました。

【募集要項配布期間・場所】7月31日（金）までの平日8時30分～17時15分に市民生活課へ

【現場説明会】7月10日（金）10時から市役所で

※現場説明会以外に、同様の説明の機会はありません。

また、詳細は募集要項かホームページでご確認ください。

【問合せ】市民生活課

【問合せ】市民生活課

【問合せ】市民生活課

【問合せ】市民生活課

【問合せ】市民生活課



平成20年度

水道事業下半期の業務状況

平成20年度末現在の行政区域内人口は15万6千876人で、前年比793人、0・5パーセント増となりました。

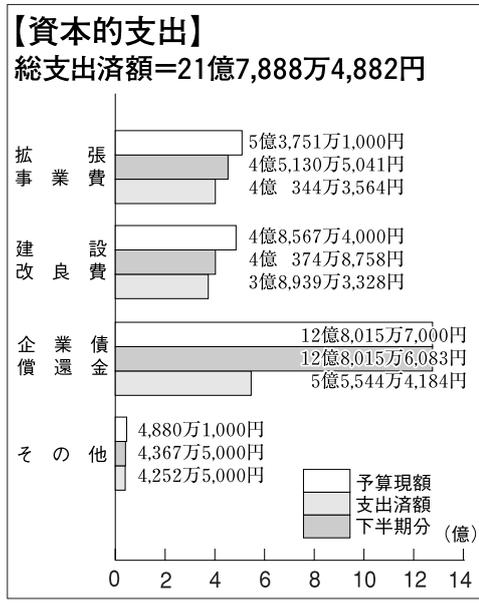
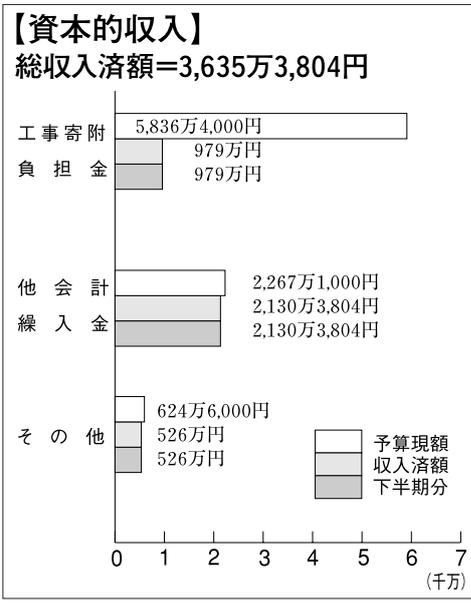
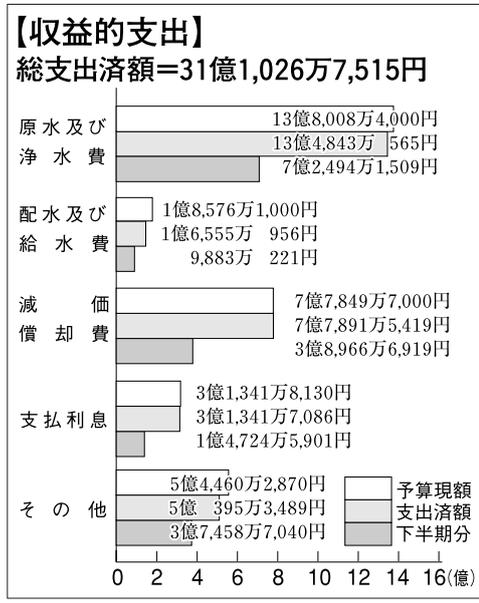
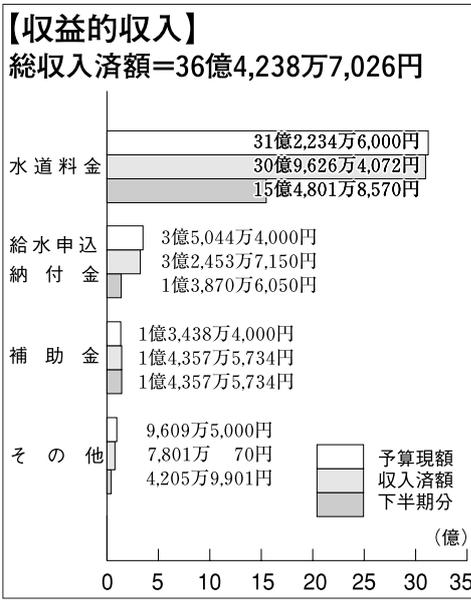
給水人口は14万6千188人で、前年比2千108人、1・5パーセント増で、普及率は93・2パーセントになりました。

年間給水量は千43万904立方メートルで、前年比1・1パーセントの減となっています。

◆収益的収支は水道料金などの事業収入と、施設の運営や管理など事業年度内の業務運営のための経費

◆資本的収支は水道管の敷設や浄水場など、施設の建設・整備をする長期間にわたる設備投資のための経費とその財源

【問合せ】水道部業務課 ☎ 712415145



駅自由通路に案内広告を

市では、多くの方が利用されている、東武野田線の梅郷駅・清水公園駅・七光台駅の自由通路の壁面に、宣伝用の掲示スペースを設置しています。



清水公園駅の広告掲示

広告の種類(大きさ) 単位：ミリメートル	月額使用料
ポスター-B2判・縦 (縦728×横515)	7,000円
ポスター-B1判・縦 (縦1,030×横728)	10,000円
ポスター-B0判・横 (縦1,030×横1,456)	20,000円
ポスター-B0判を超える大きさ	1平方メートルあたり13,336円

※広告する掲示板などの用意が必要です。

「まめバス」が迂回ルートに

7月17日(金)、19日(日)、8月1日(土)、8日(土)、9日(日)は、「三ヶ町夏祭り」と「野田みこしパレード」、「野田夏まつり躍り七夕」で、本町通りなどの交通規制を行うため、まめバスの北・新北・中南の5ルートが10時から終車まで、迂回ルートによる運行となります。

ルート	変更期間・時間	利用できないバス停
北ルート	7月17日(金)、19日(日)、8月1日(土)、8日(土)、9日(日)の10時から終車まで ※10時より前の便は通常通り運行します。※迂回ルート走行中は、バス停があっても停車しません。	清水 辻前、中野台、樺のホール
新北ルート		中野台鹿島町、中野台入口、中野台鹿島神社前、中野台樺のホール、上町
中ルート		辻前、中野台、樺のホール、上町
南ルート		辻前、中野台、樺のホール、仲町、キッコーマン前
新南ルート		辻前、中野台、樺のホール、琴平

【問合せ】企画調整課

バスで行く親子公共施設等見学会

8月4日(日)10時20分

月31日(原則5日以内)。青年の健全育成を目的とする

のため。岡田博物館 7124-6851

経済センサス基礎調査にご協力を

全事業所の産業や従業員規模などの基本構造を調査するために、7月1日現在で実施。7月上旬から顔写真入りの「調査員証」を持った調査員が調査票の取集に各事業所を訪問。岡行政管理局

の傍聴 7月15日(日)14時から総合公園体育館で。先着5人。13時30分から受付。岡社会体育課 7124-7930

市税などの納期(7月) 7月31日(金)までの納期の市税は次のとおりです。

農地転用には必ず許可を

7~9月は「農地違反転用防止対策強化月間」。許可なく農地の残土埋立てや転用は禁止。岡野田市農業委員会

粗大ごみ処理券の取扱店 クリーニング大洋舎(柳沢5番地) 7124-3710

固定資産税、都市計画税(2期) 国民健康保険税(1期) 後期高齢者医療保険料(1期) 介護保険料(1期) 納税(入)通知書は7月13日(日)発送予定。

心配ごと相談

日常生活の中で悩みや困りごとなど。総合福祉センター 毎週(日)13時~16時

消費生活相談 購入した品物の苦情や問合せ、架空請求・多重債務相談など。岡 7123-1084

女性のための相談 岡5階 1~4号。野田公民館(樺のホール3階) 2号。いずれも10時~16時。電話予約(電話相談も可)

障害者総合相談・就労支援センター

障害者の相談から就労支援まで。岡1階 11~13時 30分~17時 15分

専門相談 岡1階 13時 30分~16時 生活療育2日、発達教育(6日)、就労者生活(16日)、生活支援(23日)、こころの生活(28日)。電話予約

当事者・関係者相談 岡1階 10時~12時 正午:知的障害者(1日)、視覚障害者(7日)、ろうあ者(21日)/13時 30分~15時 30分:身体障害者(1日)、聴覚障害者(7日)、精神障害者(21日)。電話予約

あさひ育成園

外来療育相談 就学前の身体発達の遅れなど。第1:3時 15分~17時。電話予約(岡16時~17時)

たまたま学園 7122-2916

外来療育相談 就学前の知的発達の遅れなど。第1:3時 15分~17時(希望で第2:4時 14時~16時に集団療育)。電話予約(岡16時~17時)

行政書士無料相談

相続手続や成年後見など。17日(金)10時~14時。樺のホール4階第一集会所。岡千葉県行政書士会東葛支部 岩本 7129-1867

登記無料相談 相続登記や土地建物登記など。14日(日)9時 30分~15時 30分。岡市民相談室。前日までに問合せ先に電話予約。岡野田地区司法書士会、土地家屋調査士会 林 7128-0061

夏休み期間中のキャンペーン

貸出期間は7月17日(金)~8

野田市育英資金 貸与額 (月額)は高校生1万円、大学

郷土博物館臨時休館 7月21日(日)~31日(金)は特別展準備

募集

関宿中央学童保育所の臨時職員(指導員産休代替) 平日13時~18時30分、学校休業日8時~18時30分、9月から4か月程度勤務できる方。保育士や教員などの有資格者優先。社会保険・有給休暇・通勤手当あり。詳細は児童家庭課へ

野田市スポーツ振興審議会の傍聴 7月15日(日)14時から総合公園体育館で。先着5人。13時30分から受付。岡社会体育課 7124-7930

野田市成人式の実行委員 式典の進行や交歓会の企画など。平成元年4月2日~2年4月1日に生まれた方。岡社会教育課

相談・その他

野田市スポーツ振興審議会の傍聴 7月15日(日)14時から総合公園体育館で。先着5人。13時30分から受付。岡社会体育課 7124-7930

郷土博物館臨時休館 7月21日(日)~31日(金)は特別展準備

網膜静脈分枝閉塞症

網膜静脈分枝閉塞症は、高血圧や動脈硬化症に関連して起こってくる病気で、眼底にある網膜は、ものを見たときに像が映る場所ですが、神経組織から成り血液が酸素を送るにより活動しています。そのため、網膜には動脈と静脈が網の目のように張り巡らされています。動脈と静脈は所々で交差していますが、

動脈硬化が進行してくると、交差部で動脈が静脈を圧迫して、静脈をつまらせてしまいます。静脈が閉塞すると、そこから先の静脈の内圧が上がります。血管から血液が漏れ出して、網膜に出血や浮腫を起します。出血が網膜の中心部にかかると、視力障害が残ることもあります。生活習慣病のある方は、定期的な眼底検査が必要です。(S・K)

医師会だより

253

フアミリー・サポート・センター入会説明会:7月8日(日)10時~12時 総合福祉会館で。育児のサポートをした

フアミリー・サポート・センター

7月12日(日)10時~12時 総合福祉会館で。育児のサポートをした

7月12日(日)10時~12時 総合福祉会館で。育児のサポートをした

野田・ふるさとめぐり
野田みこしパレード



市制施行40周年を記念して、平成2年に、まちおこし事業の一環としてスタートした「野田みこしパレード」が、今年で20周年を迎えます。

市内各地域から集まったみこしが、「本町通り」を中心に集まり、勇ましい掛け声とともに、会場を練り歩く姿は圧巻です。

20年目のみこしパレード

15時から子どもみこしが、次いで大人みこしがパレードを始め、威勢のよい掛け声とともに担ぎ手たちの熱気に会場は包まれ、21時ごろまで沿道いっぱいの観客を沸かせます。

今年は8月1日(日)開催です。

<アクセス>愛宕駅下車徒歩約5分、野田市駅下車徒歩約7分

<問合せ>野田商工会議所 ☎7122-3585

伝言板

伝言板は、市民などの自主的な活動(会員募集・催し物)の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

講演会・教室

◆関宿総合公園体育館スポーツ教室 ①卓球初心者サークル：7月7日～8月4日(7月21日除く)の14時30分～16時。全4回。②ヨガ初心者教室：7月10日～31日の毎週(金)14時～15時。全4回。いずれも20歳以上の女性。30人(抽選)。参加費千500円。①はラケットとシューズ、②は運動できる服装とヨガマットかバスタオルを持参。①は7月5日(日)、②は7月7日(火)必着で電話か往復はがき(住所・氏

名・ふりがな・年齢・☎を明記・1家族1通)で〒270-0225 平井401関宿総合公園体育館 ☎7198-8500へ

◆子供フラダンス体験教室 7月8日(火)、15日(土)17時～18時30分川間公民館で。小学生。各回先着20人。事前に土戸 ☎090-3066-2656へ

◆ゆかたの着装とマナーこども教室 7月11日(土)～平成22年2月20日(日)13時30分～15時市民会館で。全16回。小中学生。先着20人。参加費500円(16回分、別途ゆかたクリーニング代千円)。

筆記用具と白靴下を持参。7月5日(日)までに横川 ☎7125-2147へ

◆生涯学習セミナー 7月15日(火)13時30分～15時南コミュニティ会館で。「思うようにならないあなたと私」夫婦だからこそ許せない」がテーマ。先着40人。前日までに大澤 ☎7123-3646へ

◆夏休み卓球教室 7月18日(土)～8月23日(日)の15時～17時と10時～12時30分川間体育館で。全11回。小学生。参加費2千円。事前に白石 ☎7198-0230へ

◆夏休み習字宿題教室 7月19日(日)、20日(月)9時～10時30分中央公民館で。全2回。小中学生。

ヨットから北海道まで、沖繩から北海道まで、ひとり、距離1万3千500キロ、17か月をかけ、海から日本列島を回った航海の物語です。慎ましく生きる海の人たちの姿が綴られています。



「港を回れば日本が見える」岡敬三・著 東京新聞出版局

New Books

南図書館の推せん図書

興風図書館 ☎7123-7611
南図書館 ☎7125-7981
北図書館 ☎7129-8811
せきやど図書館 ☎7198-4946



「そらまめくんとながいながいまめ」なかやまみわ・作 小学館

人気の絵本「そらまめくん」シリーズの一冊です。今回出てくるのは、長い長い豆。「さんじゃくまめ」の兄弟とどちらが素敵なベッドを持っているかを競争します。心温まる愉快な絵本です。

先着10人。参加費1回千500円。前日までに鈴木 ☎090-4439-4803へ

◆キッコーマン研究開発本部で実験や講演会 ①実験教室：7月30日(火)9時～17時。稲の品種判別やホタルの発光酵素を用いた実験。高校生。先着20人。②講演会：7月31日(水)14時～16時。「バイオマス利用と未来社会」バイオ燃料は我々を救えるのか」がテーマ。中学生以上。先着100人。いずれも7月24日(日)必着ではがきかファクス(住所・氏名・年齢・学校名・学年・☎・教室か講演会を明記)で〒278-0037野田399(財)野田産業科学研究所 ☎7123-5572・FAX 7123-5953へ

◆野田市ゲートボール協会無料初心者教室 9月6日(日)～11月22日(日)9時～正午福田ゲートボール場で。8月30日(日)までに中山 ☎7122-1678へ

イベント・相談

◆カンボジアに学校を贈る会チャリティーバザー 7月5日(日)9時～16時ジャスコノア店時計の広場で。岡小川 ☎7123-

9254

◆宝珠花小僧杯将棋大会 7月

5日(日)10時～16時関根名人記念館対局室(いちいのホール内)で。中学生以下。事前に松尾☎7198-3041へ

◆野田失語症友の会相談会 7月6日(日)13時30分～15時30分中央公民館で。失語症の本人と家族。当日会場受付。圃成瀬☎7129-1655

◆読み聞かせサークル「エンジェルキッズ」 7月9日(日)10時30分～11時中央コミュニティ会館(樺のホール内)で。読み聞かせの体験や手遊び。当日会場受付。岡吉田☎7124-0103

はのか 帆乃佳ちゃん (19.10.25生) (遠藤大介・美佳さん(長女)・中野台)



わんぱく登壇

◎のだったこクイズ当選者...6月1日(日)の正解は「ゆめあへりのだ(野田)」でした。68通の応募の中から抽選の結果、当選者は岩井康寛様、大木孝子様、大越美代子様、土井伸子様、森田イク子様(五十音順)です。

◆たんぼぼ保育園で園庭開放 7月10日(金)、15日(日)10時～11時30分。乳幼児の親子。各回先着10人。事前に同園☎7125-5450へ

◆つくしんぼミニコンサート「プラン&ピアノ」 7月10日(金)12時30分～13時市役所1階つくしんぼで。「あなたが欲しい」や「美しき夕べ」など。当日会場へ。圃市役所つくしんぼへ

◆桜将会将棋大会 7月12日(日)8時30分～15時清水正光館で。初心者から有段者まで12クラスで対局。参加費千円。前日までに駒崎☎7122-4474へ

◆ゆう&みい ①育児の日:7月12日(日)10時～11時30分。②育児相談日:7月15日(日)10時30分(正午。0～3歳の親子。いずれもゆう&みいチャイルド館で。費用50円。①は当日会場受付、②は事前に圃ゆう&みい☎7124-1367へ

◆野田新信亭落語会「金太郎・小南治二人会」 7月12日(日)14時～16時興風会館で。山遊亭金太郎・桂小南治が出演。入場料千円。当日会場受付。圃望月☎7125-6639

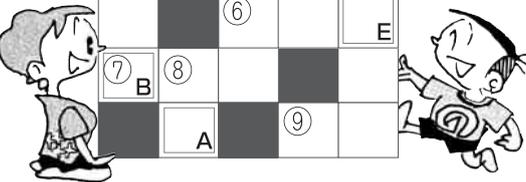
◆押し花展 7月13日(日)～19日(9時～17時(初日は11時から、最終日は正午まで))市役所ふれあいギャラリーで。額や小物など約50点。圃小林☎7127-2480

◆ネモサロンキャラバン at 野田 7月19日(日)13時～18時南部梅郷公民館で。ひきこもりの本人や家族同士の交流。当日会場受付。圃檜垣☎070-5457-4236

のだったクイズ

【問題】マス目の中に言葉を含め、二重ワクの中の文字をAからEの順に並べて答えを作ってください。ヒント⇒今号の5ページに答えがあります(出題⇒秘書広報課・参考⇒大辞林)。
【タテのカギ】
①野田市の特産品。
②卵の黄色いところ。
③ばら肉を塩漬した後薫製に。
④メールを交わす友だち。
⑤家族がくだんいる部屋。
【ヨコのカギ】
①駅売り弁当。
④替え玉。身代わり。

①	②	③		
④		D		⑤ C
		⑥		E
⑦ B	⑧			
	A		⑨	



◆源氏物語を楽しむ会 7月21日(日)から毎月第3日(日)10時30分～正午樺のホール2階で。上原作和氏(青山学院女子短期大学講師)による解説。資料代など1回千円。事前に笹木☎7129-17439へ

◆チャリティ無料映画祭「おくりびと」 7月25日(日)文化会館で。午前の部は10時30分から、午後の部は14時から。ロビーで写真展やバザーも。当日会場へ。圃野田文化研究会☎7124-0760

◆野田朗読の会公演「野田周辺の伝説」 7月26日(日)14時～16時関宿コミュニティ会館(いちいのホール内)で。小学生以上。入場料千円。7月20日(日)までに加藤☎080-5406-4800へ

◆関宿写真同好会写真展 7月30日(日)～8月8日(日)9時～17時(初日は正午から、最終日は16時まで)市役所ふれあいギャラリーで。半切約40点。圃高橋☎7196-2694

わんぱく登壇



はのか 楓花ちゃん・ 昊太くん (17.3.14生) (19.5.21生) (会田賢司・美砂子さん(長女・長男)・中野台)

◎寺子屋講座...7月19日(日)13時30分～15時30分市民会館で。高梨東道氏(郷土人形収集鑑賞家)による「千葉県の郷土人形」がテーマ。先着20人。費用一般500円、学生250円。事前に電話で圃野田文化広場☎7124-0851へ

